パソコン同好会活動報告

第34回シャープ社友会本部総会資料

2013. 4. 15

パソコン同好会の歴史

● 社友有志が呼びかけて1997年に黒澤・廣田・石井・開・礒山・穴吹氏らでパソコン同好会が発足、手探りの状態で始まりました。初代世話人代表は石井茂材氏。

●1980年代初頭、日本における「パソコンのご三家」は、日本電気、日立製作所、そしてシャープでした。社友会発足当時1980年頃はシャープはパソコンを生産販売をしていました。

MZ－80C（298,000円）

例会風景

例会では皆さん持参のノートパソコンを無線LANに接続
液晶ビジョンでスクリーンに投影しながら会を進めます。

②

活動事例　1

Windows8活用講座

- 昨年は年初よりWindows8の発売が予想されてこれに呼応して研修が始まった

- 講師は山崎さん、いち早くMicrosoftのドラフトを入手、その機能や特徴を例会で説明されおかげでメンバーの誰もがより 早くその全貌を知ることが できた。

③

活動事例 2

例会で動画作品発表

- カメラやスマホに折角付いている機能を活用して会員それぞれが思い思いに制作し、例会で披露した。
液晶ビジョンに映し出される作品に拍手喝采

- 披露したのは幸田さん、南野さん、松井さん、開さん、脇田さん、佐野さん、藤井さん、の各氏

活動事例 3

Skypeで海外と交信

- 同好会のHさんは英国留学中のお嬢さんとパソコンのSkypeで交信されている。
- 画像が双方に見れてしかも費用は掛からない。

活動事例 4

教えられたり教えたり

- 例会ではそれぞれが体験した パソコンの使用例や、失敗例、新製品の情報なども披露し合います。

- 最長老廣田さんの「まめ知識」は回を重ねて86回にもなりました。

活動事例 5

Youtubeに動画作品をアップ

- 最近のムービカメラやコンデジ
  それにスマホや携帯の性能は格段に進歩して簡単に動画作品が作れるようになった。

- それらの作品はYoutubeに投稿することによって全世界の多くの人に見てもらうことが出来る

- メンバーのうち5名がすでに作品をYoutubeで公開している。

これからの動向は

タブレットパソコンの出現

- iPadがタッチコントロールを採用したことによって、タブレットパソコンが一気に普及のきざしを見せ。Windows8もタッチコントロール対応可となった。

- すでにスマホの世界では常識の感があるがこれからパソコンの世界も様変わりする。

社友会総会

昨年第33回社友会本部総会は4月16日
ホテル　アウィーナ大阪で行われ、
パソコン同好会からも以下の面々が
参加した。

活動状況

- 三つの方法で活動
- 1）月例会
  パソコンの操作、利用方法、面白かった事、困った事などに関して気軽に話し合いお互いがが教えられたり教えたり、和気あいあいの雰囲気の中で懇談会形式の月例会

- 2）メーリングリスト（メンバーが発信した1通のメールが自動的に全員に配信される）による日常の上記と同様な情報交換

- 3）パソコン同好会のホームページにパソコン役立ち情報などの掲載

- 月 例 会
  開催日時：毎月第三火曜日　午後1時00分～3 時30分
  　　８月は休会　１２月には忘年会実施
  開催場所：社友会　会議室　　会 員 数 ：2013年3月現在　40名

- 会員資格
  シャープ社友会員でパソコンに興味のある方
  入会金：3,000円、年会費：2,000円

シニアライフを意義あるものに

December

忘年会（2012年）

- 毎年納会の12月例会のあとは盛大に忘年会を行っている。

- 皆さん仲間を誘ってぜひ入会いただきますよう。

完